

◆イクメン・イクボス企業賞

リゾートトラスト株式会社

所在地：名古屋市中区

業種：宿泊業, 飲食サービス業
(会員制事業、ホテルレストラン等事業等)

従業員数：8,101名

ダイバーシティの土台となる「個を活かす風土」の醸成に向け 管理部門・事業部門が一体となり、全社的にイクメン・イクボスの取組を展開

1 姿勢・方針

- 性別・年齢等に関係なく、全ての社員が長く働き続けて成長できる会社を目指すため、女性活躍促進プロジェクトから発展し、ダイバーシティ推進室が発足。「個を活かす風土」、「継続就業」、「持続的成長」の3つを掲げ、取組を推進
- 職場の自走体制を築くため、各本部に推進メンバーを設置。ダイバーシティ推進室と連携しながら、積極的に独自の取組を実施。課題や好事例は全社共有し横展開

2 イクメン（男性従業員の育児参画）の取組

- 男性の育児休業取得率を2023年までに50%とする目標を設定
- 取得しやすい風土を醸成するため、7日以内の育児休業を有給休暇とする「短期育児休業制度（はぐくみ休暇）」を導入
- 配偶者が出産した男性社員には、育児休業に関する案内資料とともに、上司から手書きメッセージ入りの「出産おめでとうカード」を手渡し、取得を働きかけ
- 育児休業を取得した男性社員の声をまとめ、社内イントラ等で紹介
- 男性の育児休業の取得実績（過去3年間、括弧内は取得期間）
2015年度：1名（23日間）
2017年度：34名（7日間以内：32名、23日間：1名、125日間：1名）

3 イクボス（部下のワーク・ライフ・バランスを支援する管理職等の育成）の取組

- 管理職の意識啓発を行うため、「個を活かすマネジメント研修」、「イクボスセミナー」、「ダイバーシティマネジメント研修」等、各本部主催の研修を実施するほか、eラーニングで全社の管理職向けに労務管理や部下とのコミュニケーションに関する講座を開催

4 その他

- 育児・介護の両立支援に向け、社内制度の周知や参加者同士の情報交換を行う「両立支援ワークショップ」を開催（2017年度までに、育児編は93名、介護編は417名が受講）。各事業所・施設でワークショップの講師を担うトレーナーを育成するための研修を実施し、全事業所・施設での取組を促進